

# 環境 だより



10月は

## 食品ロス削減月間です

食品ロスへの関心を高めるため、今年もフードドライブを開催します。フードドライブとは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている方にお渡しをする活動のことです。食べ物を無駄にしない意識を育てることで、可燃ごみの減量を目的としています。

### フードドライブ

ご家庭で余った食品をお持ちください。

日時 9月29日(月) から10月2日(木) 午前9時から午後5時

※正午から午後1時を除く

場所 大口町役場 玄関ホール

主催 大口町(環境対策室)

### 集める食品の条件

①未開封のもの(外装が壊れていても個別包装はOK)



▲昨年のフードドライブ

②常温食品であること(冷凍・冷蔵が必要でないもの)

パスタ、インスタント・レトルト食品、缶詰、しょうゆ、みそ、砂糖などの調味料

③賞味期限が明記されており、1か月以上残っているもの

④お米は開封していてもタッパーなどに入っていないこと

⑤アルコールでないこと



## 家庭でできる取組み

買い過ぎは食品ロスの出発点です。必要なものを買うようにしましょう。

**1 事前に 冷蔵庫内などをチェック**

メモ書きや携帯・スマホで撮影した画像が有効です。最終ページのチェック表もご活用ください。

**2 食品購入は必要ときに必要な量だけ**

- 食品ロスが多いのは野菜などの生鮮食品
- 調理する分量に応じて少量パックやバラ売りを利用

**3 手前に陳列されている食品をチョイス**

家庭での利用予定に照らして消費期限を確認しましょう。

**4 ローリングストックの実践**

非常食等を定期的に飲食し、使用した分を補充する備蓄方法。いつの間にか賞味期限が切れている、といったことを防ぐことができます。

**5 賞味期限と消費期限の違いを理解する**

**賞味期限** おいしく食べられる期限。この期限が過ぎても、すぐに食べられなくなるわけではありません。見た目や臭いで個別に判断してください。

**消費期限** 食べても安全な期限。この期限が過ぎたものは食べない方が安全です。いずれも開封していない状態で、表示されている保存方法で保存した場合の期限が表示されています。

## 食品ロス削減

### 3010運動

3010運動は、会食の始まる30分間は席に座って食事を取り、お開きになる前の10分は席に戻って食事をすることで食べ残しを減らす取り組みです。楽しい会食の時間にも次のことを意識して食事を楽しみましょう。

▽注文する際は、小盛メニューや食べきりサイズのメニューがないか確認して食べきれぬ量を注文しましょう。

▽会食の始まり、乾杯の後の30分は運ばれてくるおいしい料理を堪能しましょう。

▽親しい人たちと会話を楽しんだ後、お開きになる前の10分は席について食事をしましょう。

▽料理の持ち帰りができる場合は、お店の方に声をかけてできる限り残ったものを持ち帰りましょう。持ち帰った料理の衛生管理や賞味期限に気を付けてなるべく早く食べましょう。

問合せ先 環境対策室

☎95-11613